

# 礎

いしずえ



鹿追町立瓜幕中学校 学校だより

令和7(2025)年3月24日(月)第8号 渡邊直人  
すべての皆さまに感謝!

【学校教育目標】「社会性と創造性に富み、実践力のある生徒の育成」  
【校訓】自 主 (磨き合う) 友 愛 (響き合う) 創 造 (高め合う)

## この1年。

【皆さんと振り返る】瓜中がイイ。

この12か月を振り返る。鹿追町瓜幕ではなく「瓜幕町」と言ってもいいほど、地域全体で動いている場所だと感じた4月。校長は何もしない、気がつけば児童生徒・保護者、そして地域の皆様で運営していただいた運動会「楽しかったあ」の感想だけが残った5月。山菜採りにサマーキャンプ? 一体どれだけのイベントがあるのだと驚いた6・7月。クーラーをこんなにも使った記憶がないほど「暑さ」を感じながら、鹿追町の教育支援を感謝し続けた8月。えっ? マラソン大会っていうけど本格的すぎる! と感じた9月。これぞ生徒の創造性と表現力に感動しまくった10月。「IBフェス」という本当に大変なイベントを11人で達成した3年生の姿にシビれた11月。体調管理の大切さを3日間も教えてくれた12月の学校閉鎖。例年以上に少ない降雪により、日々グラウンドを見つめながら不安を隠せずにいた1月。しかし、開催が危ぶまれたものの「何とかなる」の奇跡を信じて、最高のリンク造成をしていただいた結果、保護者の方々へ滑走する姿を披露できた2月。そして3月、卒業生の姿を見て、涙する1・2年生、さらにその姿に胸を打たれる大人たち。瓜中生徒としての伝統と感動が受け継がれることを確信した卒業式。そして本日、通知表を手にし、進級する自分に対して気持ちを引き締める表情が見えた修了式。「自分が瓜中生であることに誇りをもって」と伝えた。この瓜幕にいるからこそ体験できる、学べることに、感謝と喜びをもって次年度も過ごしていきたいと感じさせられた1年だった。瓜中「で」いい、ではなく瓜中「が」イイと伝え続けたい。

今年度、保護者・地域の皆様にお伝えさせていただいた学校だより「礎」をお読みくださりありがとうございます。令和7年度は、より「見える瓜中」「ありのままの瓜中」をどんどん発信していこうと思っています。「気軽に足を運べる場」としての瓜中にご期待ください。令和6年度、皆様のご理解とご協力により、スムーズな運営ができたことに心より感謝申し上げます。職員を代表しお礼申し上げます。次年度は4月8日(火)からのスタートです! よろしく願いいたします。